１１月 伏幼だより

令和８年１１月　富田林市立伏山台幼稚園

秋の深まりとともに園庭の木々の葉が色づき、焼き芋大会を楽しみに落ち葉を集めています。

１０月は運動会でスタートし、だんじり見学や１年生との交流、中学校の芸術祭参加など、様々な体験をさせていただきました。先日は錦織公園に遠足に出かけました。前日まで台風30号からの影響で雨が続き、心配されましたが、当日は心地よい（少し暑いくらい）秋空となり遊具で遊んだり、ドングリの森を探検したりして存分に楽しむことができました。

園では、運動会後、互いのダンスを一緒に踊ったり、短なわとびや天狗下駄、パカポコなどに挑戦したりしています。特に１０月にみんなでハラハラドキドキしたのは、「ぬか」を使った実験遊びでした。子どもも先生もどんな結果になるのか一緒に楽しみました。正解を探すのではなく、「どうなるかな？」「次はこんなふうにしてみよう」など遊びの中で、試したり予測したりするなど、子どもたちの「不思議」「どうして」といった好奇心を大切にしたいと思います。

１１月は近隣の幼稚園やこども園との交流を予定しています。同年齢の友達との関わりの中で、たくさんの友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わったり、遊びの刺激を受けたりして、園での生活をより充実したものとなればと願っています。

夏日だったかと思えば、あっという間に木枯らし１号が吹き、季節がどんどん進んでいきます。気温差もあり、体調管理が難しい季節となりました。手洗いやうがいをしたり、衣服の調整をしたりしながら、深まる秋、充実した園生活を楽しめますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

園長　　平尾 由美子

＊育てたいこと＊

３歳児　・自分の思いを表現することを楽しむ
・晩秋の自然に興味をもつ

４歳児　・いろいろな遊びに進んで取り組み、友達とイメージを広げて遊ぶ。
・木の実や落ち葉などを集めたり、身近な素材に親しみながら遊びに必要なものをつくったりして遊ぶ



―幼稚園ウイークについて―　　１１月１３日（金）～１９日（木）

11月16日は幼稚園記念日です。1876年11月16日、東京に日本初の官立幼稚園である東京女子師範附属幼稚園（現お茶の水女子大学附属幼稚園）が開園したことに由来しています。

全国幼稚園ウィークは，この前後3日ずつを合わせて毎年11月13日～19日に開催し，学校教育としての幼稚園教育をより理解していただく期間とされています。

当園では，この期間中11月17日（火）に保育参観を行い、幼稚園の教育内容を知っていただく機会にしたいと思います。伏山台幼稚園は、自然や生き物との出会い、触れ合い、小・中学校、地域の方との交流など、実体験を通して学びの芽を育んでいます。充実した遊びを通して子どもたちは様々なことを学んでいます。その過程を秋の遊びを通してご覧ください。